



十二支の由来

ある時、神様が動物たちを集めて「お正月の朝早く来たものから12番目の者をその年の干支にする」と言いました。猫はうっかりしていたのでネズミに尋ねました。ネズミはわざと約束の次の日を教えました。ネズミが牛のところに行くとき牛は、「歩くのがゆっくりだから、早く出かけるよ」と言うのでネズミはさかさ牛の背中に乗りました。

朝になり、神様の門の前まで来るとネズミは牛の背中から飛び降りて、「私が一番！」と名乗りました。そして、牛が二番です。次々にトラ、ウサギ、タツ、ヘビ、ウマ、ヒツジ、サル、トリ、イヌ、イノシシと干支をつけてもらいました。

次の日に行った猫は、誰もいないのであわてて門番に尋ねると「顔を洗って出直して来い」といわれました。猫が良く顔を洗うしぐさをするようになり、ネズミを追いかけるのはこのときからだそうです。



小正月～こしょうがつ～

元日から7日までを「大正月～おおしょうがつ～」と呼ぶのに対し、15日を中心にした数日間を「小正月」と呼ばれます。これは大昔、日本で満月から満月までを1か月と考え、15日を月の初めとしていたことから言われていました。今でもこの時期はいろいろな行事が行われています。

東雲地区でも、13日(月)にとんど焼きが東雲本町公園で行われます。

とんど焼き(どんど焼き)

正月飾りや書き初めを集めて焼く行事です。煙によって、氏神様が天に帰っていくといわれ、このとき焼いた餅などを食べると健康になるなどの言い伝えがあります。

消さないで
あなたの心の
注意の火

広島市南消防署
警防課救助係



平成26年 1月の園だより

*自己肯定感を育てよう

明けましておめでとうございます。お子さまともども楽しいお正月を過ごされたものと思います。

去年は長らく低迷していた日本経済も少し明るい動きが出てきましたし、広島でもサンフレッチェの優勝や広島東洋カープが3位になるなど、明るい話も聞かれました。しかし、集中豪雨は激しくなるばかりですし、巨大地震の確率も次第に高くなっていますので、今年が無事に過ごせたらいいなと思っています。

さて、昨年暮れの新聞に「子どもの幸福度日本6位」という記事が載っていました。国連児童基金(ユニセフ)と国立社会保障・人口問題研究所がまとめたもので、日本は先進諸国31カ国の中で子どもに関する教育や住環境、健康面において幸福度6位とのことでした。1位はオランダで2位から5位まではフィンランドなど北欧諸国が並び、日本は「物質的豊かさ」が21位と低いものの、「教育」と「日常生活の安全」が1位であり、「住居と環境」が10位となっていました。「教育」が1位になったのは、経済協力開発機構(OECD)が実施した「学習到達度調査」の好成績が評価されたとも書かれていました。

確かに最近の各種調査を見ると日本の子どもたちの学習成績は向上しており、消費税をアップしたら、その中から7千億円を子どもの教育・福祉に充てるなど、物質

的豊かさにも配慮されようとしていますので、今後は順位がもっと上になると思われます。

しかし、今回の幸福度は日常生活の安全度や肥満の割合、10代の出産、飲酒の割合などの各項目を採点したのですが、豊かで教育が行き届き、安全だから幸せといえるのでしょうか。

白梅学園大学の汐見学長のお話の中で、日本の高校生に「私は他人に劣らず価値ある人間と思う」かどうかという質問をしたところ、米国89.3ポイント、中国96.4ポイントに対して日本10.7ポイントと極端に自信のなさが目立ったそうです。自分に自信がなくて幸せといえるのでしょうか。

汐見先生によると、この自信のなさの原因は、自分の存在に対する自信(自己肯定感)が身につけていないことによるもので、日本だけに異常に増えている若者の「引きこもり」にもつながるものだそうです。

自己肯定感は小さいときから可愛がられ、ことあるごとに「よくできたね」とか、「それでいいんだよ」と認められ、期待される中で少しずつ身につきます。小学校以降の友達とのスポーツなどの交流も大切です。

お子さんの話に耳を傾け、「そうだね」と受け止め、褒めるときはしっかりほめてあげてください。

本年も皆様とともに「楽しい保育」を目指してまいります。

園長

子育て応援コラム

どんどん使おう 花マル言葉

自分が言われたら嬉しいのに、我が子にはなかなか言えない…。でもこれが言えたら子育てはぐんと楽に! ぜひたくさん使ってみてください。

◎「いい子ね」

いつも言っていたら、慣れすぎる?と思われるかもしれませんが、発想を変えて、普段の姿が「いい子」悪い事をした時だけ、「悪い子」と考えてみてはいかがでしょうか。

いい子=それでいいってこと

◎「すごい」

子どもは「すごい」が大好き! 会話や気持ちに元気を出す効果があります。ぜひオーバーアクションで。

◎「ありがとう」

子どもにとって親から言われて一番嬉しいのがこの言葉。でも、言い方にコツがあります。

しっかり目を見てゆっくりと

「ありがとう」がちゃんとと言える子どもにもなりますよ。

◎「大好き」

「だいすき～」と言いながら、愛情を込めて抱きしめる。「だいすき～」は子育てパパママの栄養ドリンクでもあります!

保育相談日

1月29日(水)は、平成26年度の新規、並びに更新の保育申請を行う日です。書類を揃えて、都合のよい時間に南区役所児童福祉課の方の面接を受けてください。

場 所 第二みみょう保育園
5階ホール

時 間 9:30~16:00

*昼食時も受け付けています。